

令和4年度事業計画

当法人は平成5年2月15日に創設し、今年で30周年を迎えることとなりました。コロナ禍において、介護現場で働く私たちは「エッセンシャルワーカー」と認識され、また介護福祉士の専門性も評価されつつあります。しかし、高齢化のピークとなる2040年には介護職員が69万人不足するとも言われており、年々職員の確保は難しくなっています。当法人ではマネジメント能力の向上、ICTやAI活用による職場環境の改善をはじめ、外国人労働者の積極的な受け入れを行い、多様な人材の活用に努めてまいります。これまでの歩みを振り返ると共に、活動を支えてくださった多くの方々や職員の期待とニーズに応えていけるよう、法人としての力をつけ引き続き課題に取り組んでまいります。

法人本部事務局

- ・コロナ禍での職員採用活動の支援
- ・多様な人材の受け入れとスキルアップの支援
- ・雇用管理と組織マネジメント強化の支援

山口苑（全体）

山口苑では、一昨年・昨年は新型コロナウイルス対策によりご利用者の生活は一変し、面会も制限されるなど自粛をお願いしてきました。また、ボランティア・地域との交流もできない状況が続き、人と人の繋がり大切さ・ありがたさを痛感しました。不安は残るもののWithコロナの時期に入ったこともあり、令和4年度は初心に戻りご利用者の安全を第一に安心して生活できる施設づくりに努め、新型コロナまん延前以上の事業運営と人との関わりを重点に運営してまいります。また、新型コロナウイルス対策のノウハウを生かし災害時を含め対応力強化に努めます。

施設支援課生活支援担当（特養介護）

- 働きやすい職場環境の整備、業務改善に努める
 - ・5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）活動の周知と実践に努める
 - ・福祉器具の導入により介護負担の軽減に努める
 - ・LIFE（科学的介護情報システム）の導入により新たな加算取得を目指す
- 各職員が、ご利用者に丁寧で適切な声掛けを意識し、日々の支援において実践する
- 研修等を基に資質向上、スキルアップを目指します。また技能実習生を含め新人育成にも注力する
- 感染症の研修や情報共有を基に、対応、知識を周知し、感染症を持ち込まない施設づくりに努める

施設支援課医務担当

<ul style="list-style-type: none"> ○ご利用者の状態を観察し早期発見に努め治療を行う。感染対策を徹底しまん延予防に努める ○看取り研修を行い知識を深め、ご利用者・ご家族に寄り添った看取りを行う ○情報の整理を行い多職種との情報の共有を行う
施設支援課生活相談担当
<ul style="list-style-type: none"> ○日々のご利用者情報をご家族にこまめに報告し信頼関係の構築に努める <ul style="list-style-type: none"> ※ご利用者・ご家族・各部署とのコミュニケーションを図り、苦情や事故の防止に努め、快適に過ごせるような生活づくりの支援をする ○季節に応じた行事を実施する（外気浴・納涼祭等）。各部署と協議し、可能な範囲で花見・外気浴等の密にならない程度の外出も検討する ○病院との連携・入所待機者の把握に努め、入退所の流れをスムーズに行う ○稼働率を常に意識し、入院者・入所待ちベッドの空床期間を少しでも短くできるように、ショート担当と連携・情報共有する ○看取りケアの受け入れに際し、ご利用者・ご家族の思いを尊重しながら、各部署と協力のもと実施する <ul style="list-style-type: none"> ※看取りの開始時期については、家族と触れ合える時間を少しでも多く持てるように各部署と協議する ○コロナ禍で培った経験を活かし山口苑として出来る面会を行っていく。タブレットを活用した面会・施設案内も検討すると共に、職員と家族が繋がる機会も検討する ○ボランティアの再開も視野に入れつつ、地域の取組みや施設間交流に可能な範囲で参加し、地域との関係性を継続する ○ケアプランの定期・随時見直しをタイムリーに行い、家族への送付を迅速に行なえるよう、各部署からの意見収集や合議の手続きの簡略化を検討する
施設支援課栄養担当
<p>（栄養ケア）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご利用者一人ひとりに合った必要なケアが何かを考えつつ、ケア計画書には達成できる目標をきちんと立て、都度の見直しを行い経過の見える化を図る ○昨年度取得できなかった加算取得の中で、経口維持加算（Ⅰ）を令和4年度上半期までに取得を目指す。栄養マネジメント強化加算及びデイの栄養スクリーニング加算、通所栄養改善加算などについては栄養士の配置人数により変化するので都度検討しながら、増収に向けて活動する <p>（厨房業務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご利用者の健康維持に栄養・食事部門として貢献できるよう嗜好調査の実施・喫食時訪問等によりご利用者のニーズの把握に努める

<p>○無駄を省き、働きやすい環境を整え職員の離職率を減らす</p> <p>○衛生的な厨房環境を維持する</p> <p>○コロナにより楽しみが少なくなっているため、ご利用者が楽しんでもらえるような普段とは違うサービスを考え提供する</p>
<p>施設支援課ショートステイ担当</p>
<p>○「利用して良かった」「また利用したい」と言ってもらえるショートステイを目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の利用中の状況把握に努め、ご家族・担当ケアマネと密に連絡を取り、対応ミスや忘れ物・苦情の無いように報告・連絡・相談・確認をしっかりと行う ・各部署と連携し新規利用者・緊急ショートを積極的に受入れ、空床ベッドの活用と利用率アップに努める
<p>在宅支援課デイサービスセンター担当</p>
<p>○介護記録等の ICT 化に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の効率化を目指す ・他部署との連携、情報共有に活用する ・研修を行い、スムーズに移行できるよう努める <p>○新たな加算取得に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学的介護加算推進体制加算と個別機能訓練加算の取得を目指す。 ・その他の加算についても情報収集を行う <p>○運営推進会議の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域や他施設との情報共有を行い、より良い支援ができるよう努める
<p>在宅支援課居宅介護支援事業所</p>
<p>○ご利用者の包括的・継続的な支援を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策の継続・状況に応じた更なる対応を行い、災害への対応力の強化を行う ・研修会への参加を行い、介護支援専門員としての資質向上を目指す <p>○特定事業所としての役割を果たせるよう努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町・地域包括支援センター・居宅介護事業所や保健医療・福祉・介護の関係機関との連携を深める ・困難事例を含め、新規ご利用者の確保に努め安定的な事業運営を目指す
<p>総務担当</p>
<p>○あたたかいサービス、安心・安全な施設環境を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の窓口であることを自覚し、更なる接遇力の向上に努める ・5 S 活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）による快適な施設環境及び業務改善に努める

<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスケアに力を入れるとともに職場環境の把握と改善に努める <p>○事業の継続化・安定化を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的で適正な事務処理を行う ・災害や感染症などに備えるための事業継続計画（BCP）作りに取り組む
<p>その他</p> <p>建物老朽化による床のたわみ・漏水等必要な修繕個所の改修を行い、ご利用者の皆さまが安心して生活して頂けるよう努める。</p>
<p>名塩さくら苑全体</p> <p>新型コロナウイルス感染症は私たちの生活に大きな影響を及ぼした。高齢者福祉事業にとっては今後もあらゆる感染症への対応力強化が求められる。</p> <p>令和４年度においては、そうした感染症対策に加え災害時への取り組みを含めた事業継続計画の周知を図ると共に、研修及び訓練の実施体制を整備する。</p> <p>また、高齢者の人権擁護と虐待防止の観点から設置した専門員会を拠点として高齢者虐待防止の推進に努める。</p>
<p>施設支援課生活支援担当（特養介護）</p> <p>○IPadを有効に使用しペーパーレス化に取り組む</p> <p>○人手不足が続くが職員間で協力し合い都度業務を見直し、安全で働きやすい環境作りに努める</p> <p>○慢心せず感染症に対し強い意識を持ち予防に努める</p>
<p>施設支援課医務担当</p> <p>感染症対策の充実と徹底に努め、ご利用者に穏やかな（安全・安心な）生活を提供する。</p>
<p>施設支援課生活相談担当</p> <p>○感染症予防に努めながら円滑な入所コーディネートを行う</p> <p>○感染症予防をしながらご利用者、ご家族の交流を図れるように支援していく</p> <p>○感染症予防をしながら季節に合わせて余暇活動を行う</p>
<p>施設支援課栄養担当</p> <p>○ご利用者に喜んでいただける食べやすい食事の提供に努める</p> <p>○ご利用者が直接触れ、口にするものに携わっている自覚を持ち、個人の衛生管理に努める</p>
<p>在宅支援課ショートステイ担当</p>

<p>○感染症対策を継続し、災害時の体制づくりに取り組み、安心安全なサービス提供を行う</p> <p>○感染症対策に努めながら、余暇を楽しめる機会をつくる</p> <p>○虐待ケースの支援に対応できるようサービス調整に努める</p>
<p>在宅支援課デイサービスセンター担当</p> <p>○ご利用者の自己決定を支持し、尊厳のある生活が継続できるよう支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の強みを引き出せるよう、レクリエーションや個別機能訓練の内容を見直す ・ご利用者の介護負担にも配慮し、相談受付や助言を行い、ケアマネジャーとも情報を共有する <p>○ご利用者の安定・継続した在宅生活を支えるため、感染症対策を徹底すると共に、非常災害への対応力を強化する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大状況を注視すると共に、ご利用者や職員の体調変化に留意する ・感染症や非常災害に関する職員研修を実施し、知識や技術を磨く <p>○経営基盤を安定させるため、広報活動を展開し、稼働率の向上に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施した行事の様子をまとめた新聞を定期的に発行する ・ケアマネジャーへ定期的に空き状況を報告すると共に、広報誌等を活用して当デイの強みをアピールすることで、新規利用者の獲得に繋げる
<p>在宅支援課訪問介護担当</p> <p>ご利用者がサービスを利用しながら安定して長期的に在宅生活を送れるように支援する。</p> <p>○在宅高齢者の生活全般を支援し、多様化するニーズにも対応していけるよう、職員の介護技術や専門性の向上を図る</p> <p>○「報告」「連絡」「相談」による職員全体の情報共有を徹底して行うことで、ケアの適正と統一性を図り、丁寧なサービスの提供に努める</p> <p>○感染症や災害が発生した場合においても必要なサービスが安定的、継続的に提供できるよう、研修や訓練をもって対応力の強化を図る</p> <p>○働きやすい環境を整え、充実した人材確保に努める</p>
<p>在宅支援課居宅介護支援事業所</p> <p>介護支援専門員の倫理綱領を遵守し、ご利用者ができる限り住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようあらゆる社会資源を活用し包括的及び継続的に支援していく。</p> <p>○介護保険制度の理解を深めるために、研修会等への参加を行い、介護支援専門員としての資質の向上を目指す</p> <p>○市町、地域包括支援センター、他の居宅介護支援事業者や保健・医療・福祉・介護の各関係</p>

<p>機関との連携を深め、あらゆる場面での対応に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご利用者の確保や加算取得を積極的に行い安定した事業経営に努める ○特定事業所加算要件の遵守・支援者支援、地域づくりを行う ○感染症や災害への対策を継続し、有事に備えられるように努める ○高齢者の人権擁護と虐待防止に努め、必要時には迅速に関係機関と連携し適切な支援を行う
<p>在宅支援課地域包括支援センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者に関する様々な相談に対し、迅速、丁寧に対応する。また、安心して相談できる身近な窓口としての周知を自治会、民生委員、医療機関、高齢者やその家族に対して積極的に行う。相談内容に応じて専門職が担当しつつ職員間で共有し対応方針を検討、昨今の緊急事態に関わらず対応できる体制を継続する ○地域の高齢者の個々の状態から、重度化防止に資するようなサービスの利用につなげる。また、元気な時からできる取り組みの紹介や活動の場づくりを進める ○高齢者を見守る地域づくりとして生活コーディネーターと協働して地域診断を行い、地域課題やニーズを明確化する。地域課題を踏まえたうえで、災害時等に必要とされる行動がとれるようなネットワークを作る ○地域において安心して尊厳のある生活が送れるよう、権利擁護に係る相談や情報提供をはじめ、高齢者虐待の防止、消費者被害防止及び成年後見制度の普及・啓発に努め、高齢者の人権擁護の推進を行う。また、「高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律」に基づき、関係機関と連携しながら速やかな対応を行う
<p>総務担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ○細やかなサービスの提供とご利用者情報の共有に努める <ul style="list-style-type: none"> ・苑の窓口であることを自覚し、明るくさわやかな対応に努める ・事務所を始め苑内の整理整頓（5S）により清潔な施設環境作りに努める ○経営の健全化に努める <ul style="list-style-type: none"> ・予算執行管理により収支状況のタイムリーな把握に努める ・職員のコスト削減意識を啓発し費用削減に努める ・施設整備の計画に沿った更新を行う ○感染症や災害への他部署への協力体制に努める <ul style="list-style-type: none"> ・施設内に感染症ウィルスを持ち込まないために自身の体調管理に努める ・感染症や災害の研修及び訓練に積極的に参加する
<p>その他</p>

ダムウェーター、スプリンクラー、洗濯乾燥機、玄関アプローチの改修工事を行う。